

コース名：日本語補講コース	
科目名：日本語能力試験 N1 a	対象者：全留学生
担当者名：伊藤亜希子	開講時間：火曜日 5/6 限
<p>◎ 授業の目的・達成目標</p> <p>日本語能力試験 N1 合格を目指して、問題演習を中心に実践力を養う。</p> <p>N1 の認定基準は「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」こと、つまり高度の文法・漢字・語彙を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力を持つこととされている。普段の会話で使っている以上の、大学における学習・研究の基盤としても役立つようなレベルの日本語能力が求められることになる。</p> <p>この授業では、主に文字・語彙・聴解について N1 レベルの日本語能力の育成を行う。文法・読解については日本語能力試験 N1 級 b (水 7/8 限) で扱うので、合わせて受講すればより効果的である。</p>	
<p>◎ 授業計画 (第 1～15 週 計 15 回)</p> <p>第 1 回：オリエンテーション・レベルチェック</p> <p>第 2 回：聴解① (課題理解)</p> <p>第 3 回：聴解② (ポイント理解)</p> <p>第 4 回：聴解③ (概要理解)</p> <p>第 5 回：聴解④ (即時応答)</p> <p>第 6 回：聴解⑤ (統合理解)</p> <p>第 7 回：文字・語彙① (性格・気持ち・動作などを表す言葉)</p> <p>第 8 回：文字・語彙② (様子・程度などを表す言葉)</p> <p>第 9 回：文字・語彙③ (副詞)</p> <p>第 10 回：文字・語彙④ (初級漢字の語彙)</p> <p>第 11 回：文字・語彙⑤ (中級漢字の語彙)</p> <p>第 12 回：文字・語彙⑥ (意味が多い言葉)</p> <p>第 13 回：文字・語彙⑦ (カタカナ語・組み合わせの言葉)</p> <p>第 14 回：文字・語彙⑧ (似ている言葉・慣用表現)</p> <p>第 15 回：修了テスト</p> <p>*状況によっては変更することもある。</p>	
成績評価：出席および授業への参加態度、課題、テストなどにより、総合的に判断する。	
◎ 教科書 プリント配布	参考書 授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項 特になし	